



◆発行◆

前沢地区センター

前沢地区連合振興会

白鳥地区住民協議会・前沢南地区自治振興会

前沢中央地区自治振興会・前沢東地区振興会

前沢北地区住民協議会・上野原振興協議会

〒029-4208 前沢字七日町裏131-1

TEL 56-6776 有線 5431 FAX 34-0775

ホームページ <http://www.maechiku.com/>

高齢者デジタルサポーターを募集しています！

奥州市では、高齢者に対するスマートフォン講座等の講師として、人に優しいデジタル社会の実現のため、デジタルに不慣れな高齢者の方々に、同じ目線でデジタル機器（スマートフォン）の操作方法等の説明や相談に応じる「高齢者デジタルサポーター」を育成します。

「デジタル化 = 危険 = むやみに使うな」と言われているお年寄りの方々が、あんしん・安全、そして生活を豊かにするために、デジタル化への寄添い支援するための体制づくりとして、協力いただける方を募集しています。

◆募集人数 4名

◆応募資格

(1) 60歳～70歳代の方で、現在スマートフォンをご利用されている方

(2) マイナンバーカードを所有されている方 ※1

※1 マイナンバーカードを使用する講習がありますので、まだ取得していない場合には、初回講習会までに取得していただくことになります。奥州市役所本庁及び総合支所窓口等に、本人確認書類を持参していただければ取得申請できます。



◆受講場所・日時

奥州市役所 前沢総合支所	11月2日(木)、11月9日(木)、11月16日(木)、11月24日(金) ・午前の部：午前9時30分から午前11時30分まで ・午後の部：午後1時30分から午後3時30分まで
-----------------	--

※週1回、2時間の講習を4週間（全4回）に渡って受講していただきます。

※講座の進捗・質疑によって終了時間が前後する場合がございます。

※受講希望する時間帯（午前・午後）のどちらかで、4回とも同時間帯で受講をお願いします。

※参加人数の関係上、希望どおりにならない場合がございますので予めご了承願います。

◆受講内容について

- ・サポーターの心構え、設定確認
- ・あんしん・安全にスマホを使おう <シニア向け>
- ・マップを使いこなそう
- ・インターネットを使おう
- ・アプリを楽しもう！
- ・ぽちっと奥州を使ってみよう
- ・LINE（ライン）をはじめよう
- ・マイナポータルを使ってみましょう



◆デジタルサポーター認定について

- ・講習会修了後に、高齢者デジタルサポーターとして任命いたします。
- ・任命者には、修了証とデジタルバッヂ等を交付いたします。

◆デジタルサポーターとして行うこと

・高齢者からのスマートフォンに係る相談などの問合せについて、個別に相談に応じていただきます。
相談内容などは、事前に地区センターで受付し、サポーターとなられた方へご連絡しますので、日程の調整をいただき、地区センター講習室等を相談場所として対応いただく予定です。

◆募集期間：令和5年8月24日～令和5年9月29日まで（定員になり次第締め切ります。）

◆応募先：前沢地区センター（担当：菊地 / TEL: 56-6776）

「はだしのゲン」（全10巻）入庫しました。

著者の体験をもとに、強く明るく生きる少年・中岡元の姿を通して、原爆の恐ろしさ、命の尊さ、そして平和への強い願いが込められた作品です。

前沢地区センター「講習室」の図書コーナーに揃えてあります。



令和5年度「前沢地区敬老事業」を実施します！

先月号でもお知らせしておりましたが、今年度も前沢地区敬老会（6会場）は、一同に会しての開催を見合わせることとなりました。

敬老事業として、昨年と同様に前沢地区連合振興会と6地区振興会等では、対象者の皆さん全員へ「お祝品セット」を贈ることにしました。

- | | |
|----------|---|
| 1 配付の時期 | 9月 8日から（上野原地区、前沢北地区、前沢東地区）
9月 15日から（白鳥地区、前沢南地区、前沢中央地区） |
| 2 お祝品セット | ・敬老対象者名簿
・前沢の銘菓詰合せ
・敬老記念タオル（白梅の園特製） |
| 3 対象者 | 昭和22年4月1日以前に生まれた方
＊米寿と白寿の皆さんには、奥州市からの記念品を同封します。 |
| 4 配達者 | 振興会役員、行政区長、民生委員等の方々が対象世帯にお届けします。 |



地区名	対象者	うち米寿	うち白寿	うち百歳以上
前沢東地区振興会	191人	14人	1人	1人
前沢南地区自治振興会	293人	18人	1人	5人
上野原振興協議会	115人	3人		
白鳥地区住民協議会	191人	16人	1人	
前沢中央地区自治振興会	259人	11人		
前沢北地区住民協議会	218人	8人		1人
合 計	1267人	70人	3人	7人

*令和5年8月7日現在の人数です

夏休み ジニアスクール 「防災教室」「自然教室」を開催しました!!

前沢地区連合振興会では、夏休みのお楽しみイベントとして「防災教室」を8月3日（木）に小学生14名、「自然教室」を8日（火）に20名が参加し、開催しました。

防災教室では、奥州市防災士会「絆」、水沢消防署前沢分署、岩手信号防災㈱の皆さんにご協力いただきました。防災士による講習会では命を守るために知識や災害時に役立つ身近な防災について学び、地震体験車「防災そばっち号」では、過去にあった大地震を体感。煙体験では火災時における煙の怖さと避難方法、水消火器を使った初期消火などに取り組みました。

災害は思わぬときに突然やってきます。どんなことが起きるのかを学び、理解し、少しでも被害を減らすために備えましょう。

自然教室では、岩手県立県南青少年の家を会場に午前中は、周辺の山野コース（約2.1km）をコース図を読みながらグループで進む方向を定め、途中の問題を解いて得点を競うゲームを行いました。午後には、小枝や様々な大きさの木を使いオリジナルのフォトフレームを作製。参加した子供たちは講師の方にコツを教わりながら真剣な表情で、木を切ったり、組み立てたりしながら、個性あふれる素敵な作品を仕上げました。

両日ともに、猛暑の中でしたが、有意義な教室となりました。



災害伝言ダイヤル

災害の発生により、被災地への通信が途絶し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。



新聞紙スリッパ作り

大地震発生時にガラスやガレキが散乱し、室内が危険な状況などの簡易用として活躍します。



地震体験車
「そばっち号」

震度2から震度7までの揺れを体験できます。



企画運営部



段ボールベット他の設置体験研修会を開催しました。

企画運営部では8月3日に15名が参加し、避難所における良好な環境確保に向けて、段ボールベット・段ボール間仕切りなどの防災用品を組立てる研修会を開催しました。

組立て方法が複雑で、悪戦苦闘しながらの研修会でしたが、いざという時に役に立つ研修会となりました。